



Cisco ACI の用語

[ACI用語](#) 2

ACI用語

Cisco ACI用語	業界標準用語（概算）	説明
エイリアス (Alias)	Alias	指定されたオブジェクトの変更可能な名前。オブジェクト名は作成後に変更できませんが、エイリアスは変更できるフィールドです。詳細については、「 REST APIの使用 」の「タグとエイリアスの使用」セクションを参照してください。
API インспекタ	—	Cisco APIC GUIのAPI インспекタは、Cisco APICがGUIインタラクションを実行するために処理するREST API コマンドのリアルタイム表示を提供します。
アプリケーションセンター	—	Cisco ACI App Centerを使用すると、コントローラで実行されるアプリケーションを作成することにより、Cisco APICの機能を完全に有効にすることができます。Cisco ACI App Centerを使用すると、お客様、デベロッパー、およびパートナーは、アプリケーションを構築して、ユースケースを簡素化、拡張、およびより可視化することができます。これらのアプリケーションは、Cisco ACI App Centerでホストおよび共有され、Cisco APICにインストールされます。
Application Policy Infrastructure Controller (APIC)	クラスタ コントローラの概算	複製された同期クラスタコントローラとして実装されるCisco APICは、Cisco ACI マルチテナントファブリックの自動化と管理、ポリシープログラミング、アプリケーション展開、およびヘルスマonitoringの統合ポイントを提供します。Cisco APIC クラスタの推奨最小サイズは3つのコントローラです。
アプリケーション プロファイル	—	アプリケーションプロファイル (fvAp) は、ポリシー、サービス、およびエンドポイントグループ (EPG) 間の関係を定義します。

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
アトミック カウンタ	アトミック カウンタ	アトミックカウンタは、リーフ間のトラフィックに関する統計を収集できます。アトミックカウンタを使用すると、ファブリック内のドロップとルーティングミスを検出し、アプリケーション接続に関する問題の迅速なデバッグと分離が可能になります。たとえば、管理者はすべてのリーフスイッチでアトミックカウンタを有効にして、エンドポイント1からエンドポイント2の packets をトレースすることができます。送信元と接続先のリーフスイッチ以外のリーフスイッチにゼロ以外のカウンタがある場合、管理者はそれらのリーフスイッチにドリルダウンできます。
接続可能エンティティ プロファイル	—	アタッチ可能なアクセスエンティティプロファイル（AEP）は、同様の要件を持つドメインをグループ化するために使用されます。ドメインを複数のAEPにグループ化してそれらを関連付けることで、ファブリックはドメイン内のさまざまなデバイスが稼働している場所を認識し、Application Policy Infrastructure Controller (APIC)は必要な場所にVLANとポリシーをプッシュできるようになります。
境界リーフスイッチ	境界リーフスイッチ	境界リーフスイッチは、ファイアウォールやルータポートなどの外部ネットワークデバイスまたはサービスをレイヤ3デバイスに接続するリーフです。サーバーなどの他のデバイスも接続できます。
ブリッジドメイン	ブリッジドメイン	ブリッジドメインは、同じフラッディングまたはブロードキャストの特性を共有する論理ポートのセットです。仮想LAN（VLAN）のように、ブリッジドメインは複数のデバイスにまたがります。
Cisco ACI Optimizer	—	Cisco APIC GUI の Cisco ACI Optimizer 機能は、ネットワークに必要なリーフスイッチの数を決定し、制約に違反することなく各リーフスイッチに各アプリケーションと外部EPGを展開する方法を提示できるCisco APICツールです。また、現在の設定が必要なものを備えているかどうか、制限を超えているかどうかの判断を支援し、各リーフスイッチに各アプリケーションと外部EPGを展開する方法を提示します。

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
Cisco Application Virtual Switch (AVS)	—	Cisco AVS は、仮想リーフとして Cisco ACI アーキテクチャと統合され、Cisco APIC によって管理される分散型の仮想スイッチです。さまざまな転送およびカプセル化オプションを提供し、VMware vCenter サーバーによって定義された多くの仮想化ホストおよびデータセンターに拡張します。
構成ゾーン	—	構成ゾーンは、Cisco ACI ファブリックをさまざまなゾーンに分割します。これらのゾーンは、異なる時間で構成変更を使用して更新できます。これにより、トラフィックを中断させたり、ファブリックをダウンさせたりする可能性のある、欠陥のあるファブリック全体の構成を展開するリスクを制限できます。管理者は、クリティカルでないゾーンに構成を展開し、それが適切であると判断した後でクリティカルなゾーンに展開することが可能です。詳細については、 構成ゾーン を参照してください。
コンシューマ	—	サービスを利用する EPG。
コンテキストまたは VRF インスタンス	Virtual Route Forwarding (VRF) またはプライベートネットワーク	仮想ルーティングおよび転送インスタンスは、ルーティングテーブルの複数のインスタンスが存在し、同時に機能できるようにするレイヤ3 アドレスドメインを定義します。これにより、複数のデバイスを使用しなくてもネットワークパスをセグメント化することで、機能が向上します。Cisco ACI テナントには、複数の VRF を含めることができます。
コントラクト	アクセス コントロール リスト (ACL) の概算	ネットワーク内で許可される通信の内容と方法を指定するルール。Cisco ACI では、コントラクトは EPG 間の通信がどのように行われるかを指定します。コントラクト範囲は、アプリケーションプロファイル、テナント、VRF、またはファブリック全体の EPG に制限できます。
識別名 (DN)	完全修飾ドメイン名 (FQDN) の概算	MO を記述し、MIT でその場所を特定する一意の名前。

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
エンドポイント グループ (EPG)	エンドポイント グループ	物理または仮想ネットワークエンドポイントの収集を含む論理構成体。Cisco ACI でエンドポイントは、ネットワークに直接的または間接的に接続されるデバイスです。エンドポイントは、アドレス (ID)、ロケーション、属性 (バージョンやパッチレベルなど) を持ち、物理の場合も仮想の場合もあります。エンドポイントの例には、インターネット上のサーバー、仮想マシン、ストレージ、またはクライアントが含まれます。
ファブリック	—	Cisco ACI ファブリックには、リーフ/スパイン Cisco ACI ファブリック モードで実行される Cisco APIC コントローラを搭載した Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチが含まれています。これらのスイッチは、各リーフノードをそれぞれのスパインノードに接続することで、「ファットツリー」ネットワークを形成します。他のすべてのデバイスは、リーフノードに接続されます。Cisco APIC は Cisco ACI ファブリックを管理します。
フィルタ	アクセス制御リストの概算とファイアウォールの概算	Cisco ACI はホワイトリストモデルを使用します。デフォルトでは、すべての通信がブロックされます。通信には明示的な許可を与える必要があります。Cisco ACI フィルタは、EPG 間のインバウンドまたはアウトバウンド通信を許可するために使用される、レイヤ 3 プロトコル タイプやレイヤ 4 ポートなどの TCP/IP ヘッダー フィールドです。
GOLF	—	Cisco ACI GOLF 機能 (ファブリック WAN のレイヤ 3 EVPN サービス機能とも呼ばれる) では、より効率的かつスケーラブルな Cisco ACI ファブリック WAN 接続が可能になります。スパインスイッチに接続されている WAN に OSPF 経由で BGP EVPN プロトコルが使用されます。
L2 出力	ブリッジ接続	ブリッジ接続は、同じネットワークの 2 つ以上のセグメントを接続して、通信できるようにします。Cisco ACI では、L2 Out は、Cisco ACI ファブリックと外部レイヤ 2 ネットワーク (通常はスイッチ) との間のブリッジされた (レイヤ 2) 接続です。

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
L3 Out	ルーテッド接続	ルーティングされたレイヤ3接続は、送信元から接続先まで複数のネットワークを移動するためにデータがたどるパスを決定する一連のプロトコルを使用します。Cisco ACI のルーテッド接続は、BGP、OSPF、EIGRP など、選択されたプロトコルに従って IP 転送を実行します。
ラベル	—	ラベルマッチングは、どのコンシューマおよびプロバイダーの EPG を通信可能にするかを決定するために使用されます。コントラクトの特定のプロデューサーまたはコンシューマのコントラクトサブジェクトは、コンシューマおよびプロバイダーが通信可能となることを決定します。ラベルマッチングアルゴリズムを使用して、この通信を決定します。詳細については、「 ACI 基礎ガイド 」を参照してください。
管理対象オブジェクト（MO）	月	管理対象のネットワークリソースの要約文。Cisco ACI での、Cisco ACI ファブリック リソースの要約。
管理情報ツリー（MIT）	マサチューセッツ工科大学（MIT）	システムの管理対象オブジェクト（MO）のすべてを含む階層型管理情報ツリー。Cisco ACI では、MIT に Cisco ACI ファブリックのすべての MO が含まれています。Cisco ACI MIT は、管理情報モデル（MIM）とも呼ばれます。
Cisco ACI でのマイクロセグメンテーション	マイクロセグメンテーション、micro-segmentation	Cisco Application Centric Infrastructure（ACI）によるマイクロセグメンテーションは、さまざまなネットワークベースまたは仮想マシン（VM）ベースの属性に基づいて、エンドポイントをエンドポイントグループ（EPG）と呼ばれる論理セキュリティゾーンに自動的に割り当てる機能を提供します。

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
マルチポッド	—	<p>マルチポッドは、隔離されたコントロールプレーンプロトコルを持つ複数のポッドで構成された、障害耐性の高いファブリックのプロビジョニングを可能にします。また、マルチポッドでは、さらに柔軟にリーフとスパインスイッチ間のフルメッシュ配線を行うことができます。たとえば、リーフスイッチが異なるフロアや異なる建物にまたがって分散している場合、マルチポッドでは、フロアごと、または建物ごとに複数のポッドをプロビジョニングし、スパインスイッチを通じてポッド間を接続することができます。マルチポッドは、異なるポッドの Cisco ACI スパインスイッチ間のコントロールプレーン通信プロトコルとして MP-BGP EVPN を使用します。詳細については、「Multipod ホワイトペーパー」を参照してください。</p>

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
ネットワーク ドメイン	—	<p>ファブリック管理者は、ポート、プロトコル、VLAN プール、およびカプセル化を設定するドメイン ポリシーを作成します。これらのポリシーは、単一テナント専用にすることも、共有することもできます。ファブリック管理者が Cisco ACI ファブリック内にドメインを設定すると、テナント管理者はテナント エンドポイントグループ (EPG) をドメインに関連付けることができます。ドメインはVLAN プールに関連付けられるように構成されます。その後、EPGは、ドメインに関連付けられているVLANを使用するように構成されます。次のドメインタイプを構成できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • VMM ドメイン プロファイル (vmmDomP) は、仮想マシンのハイパーバイザ統合のために必要です。 • 物理ドメイン プロファイル (physDomP) は、ベア メタル サーバ接続と管理アクセスに使用します。 • ブリッジ外部ネットワーク ドメイン プロファイル (l2extDomP) は通常、Cisco ACI ファブリックのリーフスイッチにブリッジされた外部ネットワーク トランク スイッチを接続するために使用されます。 • ルーテッド外部ネットワーク ドメイン プロファイル (l3extDomP) は、Cisco ACI ファブリックのリーフスイッチにルータを接続するために使用されます。 • ファイバチャネル ドメイン プロファイル (fcDomP)は、ファイバチャネルの VLAN と VSAN を接続するために使用されます。
ポリシー	—	<p>システム挙動の一定の側面を制御するための一般的な仕様を含む名前付きエンティティ。たとえば、レイヤ3外部ネットワークポリシーにはBGPプロトコルが含まれ、ファブリックを外部レイヤ3ネットワークに接続する場合にBGPルーティング機能をイネーブルにできます。</p>

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
プロファイル（Profile）	—	<p>ポリシーの1つ以上のインスタンスを実行するのに必要な詳細な構成を含む名前付きエンティティ。たとえば、ルーティングポリシーのスイッチノードプロファイルには、BGP ルーティングプロトコルを実装するために必要なすべてのスイッチ固有の詳細な構成が含まれます。</p>
Provider	—	<p>サービスを提供する EPG。</p>
Quota Management	Quota Management	<p>クォータ管理機能を使用すると、管理者は、特定のテナントの下に、またはテナント全体でグローバルに追加できる管理対象オブジェクトを制限できます。クォータ管理を使用すると、テナントまたはテナントのグループが、リーフスイッチごと、またはファブリックごとに Cisco ACI の最大数を超えないように制限することができ、または利用可能なリソースの大部分を不当に消費して、同じファブリックの他のテナントに影響を及ぼすことがないように制限をかけることが可能です。</p> <p>たとえば、ユーザが、障害アクションのある ACI ポリシーモデル全体で最大6のブリッジドメインクォータを構成したとします。コードは次のようになります。</p> <pre>apic1(config)# quota fvBD max 6 scope uni exceed-action fault</pre>

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
REST API	REST API	Application Policy Infrastructure Controller (APIC) REST APIは、RESTアーキテクチャを使用するプログラマチック インターフェイスです。APIはJavaScript オブジェクトの表記 (JSON) または拡張マークアップ言語 (XML) のドキュメントを含むHTTP (デフォルトでは無効) またはHTTPSのメッセージを受け入れ、返します。REST APIは、管理情報ツリー (MIT) へのインターフェイスであり、オブジェクト モデルの状態を操作できます。Cisco APIC CLI、GUI、および SDK は同じ REST インターフェイスを使用するため、情報を表示する場合は常に、REST API を介して読み込まれ、構成変更が行われた場合は REST API を通じて書き込まれます。REST APIは、統計、障害、監査イベントなど、他の情報を取得できるインターフェースも提供します。プッシュベースのイベント通知に登録する手段も提供されているので、MITで変更が発生すると、Web ソケットを介してイベントが送信されます。
スキーマ (Schema)	—	Cisco ACI マルチサイト構成で、スキーマはポリシーの定義に使用される単一または複数のテンプレートのコンテナです。
サイト	サイト	Cisco ACI 領域および可用性ゾーンと見なされる Cisco APIC クラスタ ドメイン、または単一のファブリックです。その他のサイトと同じメトロ領域に配置することも、ワールドワイドに配置することもできます。
ストレッチ ACI	—	ストレッチ Cisco ACI ファブリックは、複数の場所に分散された Cisco ACI リーフおよびスパインスイッチを接続する部分的にメッシュ化された設計です。ストレッチファブリックは、単一の Cisco ACI ファブリックです。サイトには1つの管理ドメインおよび1つの可用性ゾーンがあります。管理者は、サイトを1つのエンティティとして管理できます。Cisco APIC コントローラ ノードで行われた構成変更は、サイト全体のデバイスに適用されます。拡張された Cisco ACI ファブリックは、サイト間のライブ VM 移行機能を保持します。複数のサイトに展開する場合、オブジェクト (テナント、VRF、EPG、ブリッジドメイン、サブネットまたはコントラクト) を拡張できます。

Cisco ACI 用語	業界標準用語（概算）	説明
サブジェクト	アクセス制御リストの概算	Cisco ACI では、コントラクトの情報カテゴリは、どの情報をどのように伝達できるかを指定します。
タグ (Tags)	—	オブジェクトタグにより、API 操作が簡素化されます。API 操作では、識別名 (DN) の代わりにタグ名でオブジェクトまたはオブジェクトのグループを参照できます。タグは、タグ付けするアイテムの子オブジェクトです。名前以外に他のプロパティはありません。 詳細については、「 REST API の使用 」の「タグとエイリアスの使用」セクションを参照してください。
テンプレート	テンプレート	Cisco ACI マルチサイト構成では、テンプレートは、さまざまなサイトにプッシュされるポリシーと構成オブジェクトを保持するフレームワークです。これらのテンプレートは、サイトごとに定義されたスキーマ内にあります。
テナント	テナント	安全で排他的な仮想コンピューティング環境。 Cisco ACI で、テナントはポリシーの観点から分離の単位ですが、プライベートネットワークは表しません。テナントは、サービスプロバイダーの環境ではお客様を、企業の環境では組織またはドメインを、または単にポリシーの便利なグループ化を表すことができます。Cisco ACI テナントには、複数のプライベートネットワーク (VRF インスタンス) を含めることができます。
vzAny	—	vzAny 管理対象オブジェクトは、各 EPG の個別のコントラクト関係を作成するのではなく、1 つまたは複数のコンテキストに仮想ルーティングと転送 (VRF) のすべてのエンドポイントグループ (EPG) を関連付ける便利な方法を提供します。詳細については、「 Cisco ACI コントラクトガイド ホワイト ペーパー 」を参照します。

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は 2008 年 10 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。